

**令和3年度
コロナ禍における
各地区自治振興会の取り組み**

**令和4年2月
市民協働課**

自治振興会	事業名	頁
東地区自治振興会	地区文化祭	2
西地区自治振興会	地域子ども教室事業	3
南地区自治振興会	①防犯カメラ設置 ②南のマップリニューアル ③まちづくり学習	4
神山地区自治振興会	ドライブインシアター事業	5
吉野地区自治振興会	よしのファミフェス事業	6
国高地区自治振興会	地域安全マップ「キッズセーフ」作成事業	7
おおむし地区振興会	①むしキャラGO! ②大虫ふるさとかるたの製作	8
坂口地区うららの町づくり振興会	時空を超えて～58年前の絵との対話～	9
王子保地区自治振興会	①イルミネーション事業 ②幼児画展示 ③花壇整備事業	10
北新庄地区自治振興会	① ミニウォークラリー事業 ②三里山登山・整備事業	11
北日野地区自治振興会	村国山魅力アップ事業 - ほ山歴史古道整備 -	12
味真野自治振興会	①地域ふれあいとびだし事業 ②地域創生事業	13
しらやま振興会	①SATOYAMAスタジオ ②里地里山さと空 しらやま満喫事業	14
花筐自治振興会	①地域活性化広報活動 ②地域づくり事業	15
岡本地区自治振興会	おかもと元気づくり事業「岡本まつり」	16
南中山地区自治振興会	①合宿通学事業 ②赤米事業	17
ふくま振興会	ふくまブランディング事業	18

東地区自治振興会

事業名

地区文化祭

担当部会

総務広報部会

連携団体等

青少年育成部
東小学校

事業内容

去年はコロナウイルス感染拡大予防のため中止となりましたが、今年度の文化祭は自主講座、東小児童の作品や絵日記などの展示と動画で開催することができました。動画は事前に活動の様子や成果を撮影し、10月30・31日の当日に発表を行いました。地域の方々や発表している自分の姿を、映像を見ながら楽しんでおられました。

両日で335人の地区の皆さんが参加してくださいました。



部屋を暗くして鑑賞しています。★



西地区自治振興会

事業名

地域子ども教室事業

担当部会

青少年育成部会

連携団体等

南越消防組合・日赤奉仕団
・武生西児童センター

事業内容

西地区自治振興会、武生西公民館、武生西児童センター共催で「非常時に自分たちにもできること」をテーマに、ジュニア防災フェスティバルを開催しました。

救命救急士の方からは心肺蘇生法や119番通報の仕方など実習を交えて講義していただき、赤十字奉仕団の方からは非常食づくりを学び、実際に調理体験をおこないました。

子ども達にとって貴重な体験となりました。



南地区自治振興会

事業名

- ①防犯カメラ設置
- ②南のマップ リニューアル
- ③まちづくり学習

担当部会

- ①安全防災部
- ②地域魅力部
- ③総務広報部

連携団体等

- ②地区内有識者協力
- ③越前市市民協働課 ・ 武生南公民館

事業内容

コロナ禍で例年の事業が実施できないため、各部で事業の見直しを行い、事業を実施しました。

- ① 防犯カメラの設置を、令和2年度に8基、令和3年度に12基、交通の要衝となる交差点、不審者対応となる場所など、区長等の要望を聴いて設置しました。これにより地区の安全確保を図ることができれば幸いです。
- ② 地域の紹介マップが発行から17年ほど経っており、新マップを作成することにしました。部員がスポット紹介の文章を確認したり、写真撮影をするなど2年がかりで取り組みました。令和4年2月に完成予定です。新しいマップを持って南地区の散策会を実施したいと思っています。
- ③ 地域の担い手発掘をねらい、PTA世代に地域のこと、振興会のことをより理解してもらおうと緩やかなアプローチを進めています。



①防犯カメラ20基
設置事業完成式



②新マップ作成中



③まちづくり学習
市政出前講座受講

神山地区自治振興会

事業名

ドライブインシアター事業

担当部会

ドライブインシアター実行委員会

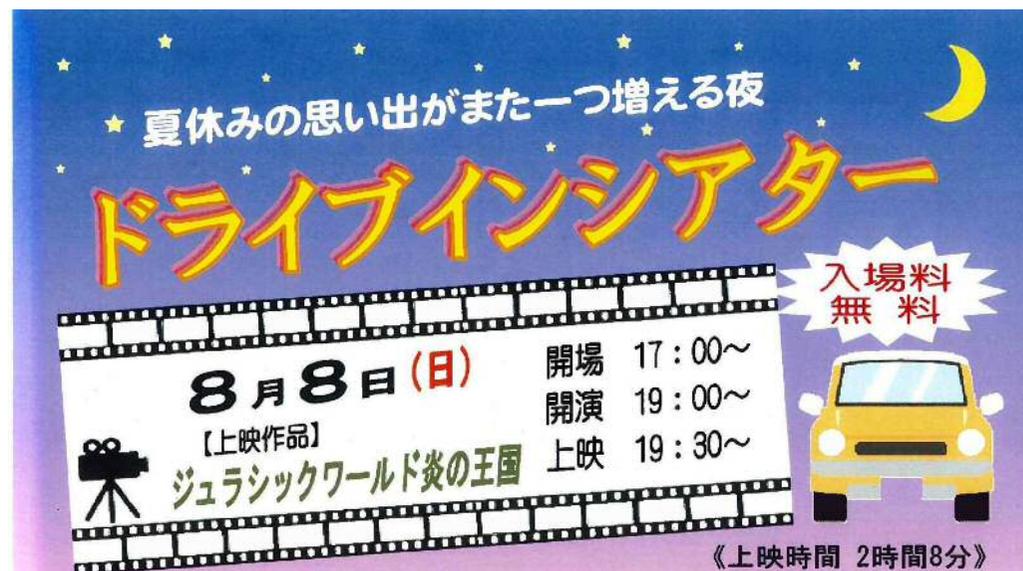
連携団体等

アイシン・エイ・ダブリュ工業

事業内容

コロナ禍の中、夏まつりの代替え事業として、安全なプライベート空間で楽しめる映画上映会を振興会・公民館が主体となり開催されました。

アイシン・エイ・ダブリュ工業の全面的な協力のもと、建物の壁面を使用し、大迫力の映像を流すことができました。地産地消の会によるテイクアウトの提供もありました。当日は175名の参加を得て、夏の思い出の一つとなり大盛況となりました。



吉野地区自治振興会

事業名

よしのファミフェス事業

連携部会 団体等

振興会 社会福祉部会
振興会 教育文化部会
公民館放課後子ども教室
よしのさくらの会(女性会)

事業内容

地域参加・地域交流を目的に、公民館事業として企画したところ、コロナ禍で例年どおり事業ができない振興会各部会(三世代交流・親子キャンプ)や女性会(親子サロン)の協力を得られ、事業を共同開催することとなりました。

当日は、コロナ対策を講じながら午前午後と二部制で実施、延べ130人の地域住民で賑い、笑顔のあふれる交流事業となりました。



親子体験教室



インスタ映えコーナー



工作コーナー

よしの地区みんなで体験交流事業

親子deワークショップ 各部10組限定
午前の部：ボーセラーツ体験
(あなただけのオリジナルマグカップをつくろう!!)
700円/1杯
午後の部：フラワーアレンジメント
(フラワーショップSara)
1,000円/1個

手作りマルシェ
・手作りのケーキ
・ハンドメイド商品

展示コーナー
・自主講座作品
・子ども教室工作
・個人作品等

楽しく!

遊ぼう!

よしの Family Festa ファミフェス

おまつり広場
おまつり券
100円/1人
・ヨーヨー釣り
・輪投げ
・スーパースポーツ
・くじ引き

2021年10月10日(日)

第1部 午前 9時半～11時半(受付開始午前9時15分)
第2部 午後 1時～3時

※新型コロナウイルス感染防止のため、1部



お祭り広場



国高地区自治振興会

事業名

地域安全マップ
「キッズセーフ」作成事業

担当部会

青少年育成部会

連携団体等

区長、Code for FUKUI、
国高小学校PTA、
国高地区見守り隊

事業内容

令和2年度に区長から提供された情報をもとに、危険箇所をWEB上で確認できるマップを製作しました。同マップは、ネット環境さえあれば、いつでも、どこでも閲覧できます。

オープンソースのツールを利用することで、開発や運用コストを無償とすることができました。

空撮写真で場所も確認することができます。



おおむし地区振興会



事業名 むしキャラGO! (令和2年度より継続)

担当部会 青少年育成部会

連携団体等 大虫小学校

事業内容

コロナ禍で子どもたちに何か楽しいことをと、「大虫」の【虫】にちなんで子供たちがデザインしたオリジナルの虫キャラ24体。それを看板にして、各町内に設置し、令和3年度には「虫キャラGOウォーク2021」を開催。親子で地区内を歩いて健康づくりとマイクロツーリズムで地域を見つめ直す良い機会となりました。



事業名 大虫ふるさとかるたの製作(令和2年度より継続)

担当部会 まな部

連携団体等 大虫小学校

事業内容

コロナ禍で、①地域を盛り上げたい②地区の自然や歴史を再発見したい③人も地域も元気につながりたいと、地区住民に読み札を募集し、集まった350首から、46首を選出。小学生や公民館自主講座等に絵札の作成を依頼し、「大虫ふるさとかるた」が完成。

かるたに書かれている名所に、かるたの看板を設置し、地域に親近感を持てるように働きかけています。今後、ポルトガル語バージョンも制作できるよう、地区住民と取組中です。

坂口地区うららの町づくり振興会

事業名

時空を超えて～58年前の絵との対話～

担当部会

「時空を超えて～58年前の絵との対話～」
実行委員会

連携団体等

振興会・坂口公民館・坂口小学校
仁愛大学・福井大学
木水育男顕彰会・キリグ子ども美術館

事業内容

児童画研究・指導者の大家 故木水育男氏が教頭
として初めて赴任した武生第二中学校坂口分校

で指導した子ども達の絵約80点、小作品100点あまりが福井大学美術科で
発見されました。発見された数々の絵画を美術教育界・地域の貴重な資源と
して位置づけ展覧会・シンポジウムを開催しました。

展覧会だけでなく、絵の作者や関係者に絵について語っていただき、子ども達
や地区民と対話する機会を設けました。

子ども達にとっては当時の子ども達の絵に向かうエネルギーを感じ生業や地
域環境を学ぶ場として、また地域にとっては坂口だからできる家族・暮らし・人と
人のつながりを改めて考える場として活用し、世代間交流・地区内外の住民との
交流など地域活性化につなげるヒントとなりました。

- ◆展覧会/8月14日(土)～9月30日(木):坂口公民館
- ◆対話型鑑賞会/ 9月4日(土):坂口公民館
- ◆坂口校学習発表会/10月16日(土):坂口校
- ◆ふるさとを考えるつどい/2月20日(日):坂口公民館



実行委員・事業協力者



対話型鑑賞会



来場者の様子



坂口校学習発表会



王子保地区自治振興会

事業名

イルミネーション事業・幼児画展示
花壇整備事業

担当部会

青少年育成部会、自然・環境部会

連携団体等

武生第六中学校、愛星認定こども園

事業内容

- ① 王子保駅イルミネーション点灯式を行いました。
武生六中の1年生がデザインを考え、青少年育成部員と一緒に制作。点灯式の司会進行など、六中生が中心となって進めました。
- ② 王子保駅の待合室に、愛星認定こども園の園児の四季ごとの作品を展示しています。
- ③ 王子保駅前の花壇に、季節の花々を植栽しています。



①王子保駅のイルミネーション



②園児の作品が展示された王子保駅の待合室



③王子保駅前の花壇

北新庄地区自治振興会

事業名

- ① ミニウォークラリー事業
- ② 三里山登山・整備 事業

担当部会

- ① 体育部会
- ② 保健部会

連携団体等

- ① 地区体育協会
- ② 快援隊、公民館

事業内容

- ① 例年実施されていた”ファミリーエンジョイ駅伝”がコロナ禍で昨年は中止でしたが、今年度は競技性のない”ミニウォークラリー”として実施しました。
コースは新しく舗装された浅水川堤防を中心に、小学校(スタート)ー三ツ屋町ー中新庄町ー長尾町ー戸谷町ー北町ー小学校(ゴール)。秋晴れの天候にも恵まれ約200人の親子が参加しました。
- ② 毎年恒例の三里山登山。今年度は6歳から85歳までの70名が参加、過去最高人数でした。新たに快援隊の整備した戸谷コースを登り、中新庄へ下山。途中”大円寺古墳”に立寄りむき出しの石室を見学に取り入れながら急な坂を全員登り切りました。
小学生の5,6年生の遠足でも20年ぶりに三里山登山が復活しました。

①



②



北日野地区自治振興会

事業名

村国山魅力アップ事業
- ほ山歴史古道整備 -

担当部会

生活環境部会

連携団体等

県里山里海研究所、市、市教育委員会、帆山町、あそぼっさ！越前市ハッピープロジェクトチーム

事業内容

村国山山頂から、帆山城址への山道を整備。



芦山公園、日野川河川緑地、帆山公園と古墳、古代帆山寺跡、帆山神社、螢山禅師誕生石碑、パラグライダー発射地点など、村国山山頂を結び回遊できる登山に貢献しました。



味真野自治振興会



看板も新しく
なりました

事業名 地域ふれあいとびだし事業

担当部会等 青少年育成部会

事業内容

子ども見守り活動として「こども110番の家」を再整備しました。昨年2月に開催されたふるさとづくり大会で、子どもたちから「下校時に不安を感じている。」という声があり、不安を少しでも解消できるようにと取り組みました。“子どもたちが何らかの被害に遭った、または遭いそうになった時などに助けを求めて駆け込める家”に新しい看板を設置。地域ぐるみで子どもたちの安全を守る活動の一つです。



事業名 地域創生事業

担当部会等 地域創生部会

事業内容

コロナウイルスの影響で、あじまの万葉まつりをはじめ、地域の行事が中止となる中、地域の皆さんに少しでも元気になっていただきたいとNHK福井の「チアアップふくい」を招致しました。

当日は総勢50名を超える方が参加されチアダンスを踊ることができました。参加された皆さんも自宅で放送を見られたみなさんもJETSのハツラツとした動きで少しでも元気になっていただけたと思います。

しらやま振興会



事業名 SATOYAMAスタジオ

連携団体等 広報部 丹南夢レディオ

事業内容

2013年8月3日からSATOYAMAスタジオを開設し、丹南FMで毎月第4土曜に放送するとともにYouTubeにアップしています。

2019年からドローンでしらやまの自然を撮影し、振興会のホームページでお知らせしました。YouTubeのチャンネル登録者も1000人を超え、海外、県外からもアクセスされています。是非ご覧ください。



事業名 里地里山さと空 しらやま満喫事業

連携団体等 水の里しらやま

事業内容

コロナ禍の中アウトドアがブームになってきたことから、多くの来訪者を呼び込むため、コウノトリを中心として里地里山さと空を生かした体験メニュープログラムの開発と環境整備に取り組みました

専門家を招き、地域の宝を生かした旅行の企画立案のポイントを学んだり、フィールドワークを含むワークショップを開催しました。

花筐自治振興会

事業名 地域活性化広報活動
おおとのん活用事業
ネット情報発信事業

担当部会 広報部

連携団体等 花筐公民館

事業内容

花筐振興会では、継体大王のふるさとと言われていることから、2011年に「おおとのん」を作成し、四季折々の自然や、行事に合わせて衣替えし、観光のキャラクターとして情報発信に努めています。

また、LINE公式アカウントを作成して毎週、振興会や公民館の事業などの情報を発信しています。区長会の連絡もグループラインで行っています。



事業名 地域づくり事業
2021はながたみもみじまつり

担当部会 もみじまつり実行委員会

連携団体等 越前市観光協会、花筐公民館、振興会各部
各区サロン

事業内容

歴史と「さくらともみじ」で住民から広く愛されている花筐公園。毎年春と秋に公園でまつりを開催していますが、今年はコロナの影響で飲食はテイクアウトとなりました。それでも市内外からたくさんの来園者が訪れ、鮮やかに色づいた紅葉と数々のステージショーで、花筐公園を楽しんで頂きました。

岡本地区自治振興会

事業名

おかもと元気づくり事業
「岡本まつり」

担当部会

事務局をはじめ各部会連携

連携団体等

福井県和紙工業協同組合、越前市商工会、和紙の里三館、五箇壮年会、月尾壮年会、PTA、実年会、大杉会、岡本地区長寿会

事業内容

9月25日(土)に岡本まつり第1弾として、手作り和紙あんどんコンテスト、地元の子どもたちのステージライブ、ハツ杉権現太鼓の演奏が行われました。

11月6日(土)に第2弾として、防災鍋として、災害時でも煮炊きできるハイゼクスを用いたごはんと豚汁が振舞われ、勇壮なハツ杉権現太鼓の演奏のあと、晩秋を彩る花火が打ち上げられました。

さらに、11月8日(月)には、岡本公民館にて、イルミネーション点灯式が行われました。同時期に岡本地区各町内のイルミネーションも飾りつけ、点灯しています。

これら一連の行事を通じて、岡本地区の皆さんから、「明るい気持ちになった」、「元気をもらえた」といった声をいただき、コロナ禍にあっても地域の絆が深まりました。



▲児童たちの手作り和紙あんどん



▲迫力のある太鼓演奏



▲親子で手持ち花火を楽しんでいます



▲防災鍋で炊いたご飯のふるまい



▲イルミネーションの点灯式です



▲地域を彩るイルミネーション

南中山地区自治振興会



真っ暗な体育館を
歩く体験をしています

事業名 合宿通学事業 **担当部会等**

事業内容

・青少年育成部会 ・安全防災部会
・ワクワク公民館部会

例年、2泊3日で開催している合宿通学は、コロナ禍で3密を避ける取り組みが必須ということから、「防災体験（宿泊なし）」と、内容を変更し開催しました。

子ども達が災害時に必要な生活能力を習得するとともに、地域住民と交流することにより、自主性・協調性を育むことを目的として取り組みました。非常食の試食、段ボールハウス作り、真っ暗体験や消防車見学など、災害が起きた時自分でどう行動するかを考える良い機会となりました。

また、地域のサポーターの方と一緒に活動した事で、充実した地域交流の場ともなりました。



事業名 赤米事業

連携団体等 ・伝統文化部会
・南中山小学校

事業内容 (苗づくり⇒田植え⇒稲刈り⇒赤米リモート奉納)

毎年、南中山小学校5年生は、赤米づくりに携わっており、苗づくり・田植え・稲刈り・奉納を授業のカリキュラムの中で、行っています。

奉納については、奈良の薬師寺へ赤米（2表）を子ども達が担いで奉納していますが、コロナ禍の影響で今年も子ども達は奉納を断念。代わりに振興会の方々が奉納を行い、子どもたちは学校からリモートで参加しました。古代衣装を身にまとい奉納の様子を神妙な面持ちで見守り、5年生全員で口上を述べた後、元気に「赤米の歌」を歌い、リモート奉納しました。

来年こそは、薬師寺へ奉納に行ける事を願っています。

ふくま地区自治振興会

事業名

ふくまブランディング事業

担当部会

歴史文化部会

連携団体等

仁愛大学升田研究室

事業内容

「ふくまがじん※」の制作(地区内全戸配布)

仁愛大学と連携し、地域住民へのインタビュー等を通じて学生と地域住民が交流しながら地域の人、暮らしを起点に地域資源について考える機会を作り、地域住民が故郷の魅力を再認識し、故郷への愛着・誇りの高揚、人的交流や希薄化した人的ネットワークの再構築のきっかけを探りました。

※ふくまがじん:服間地区の魅力を再発見するパンフレット



ふくまがじん取材の様子



服間の水を使ったコーヒーでコミュニケーションを広げる